

# 和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2008年第11号(週報)

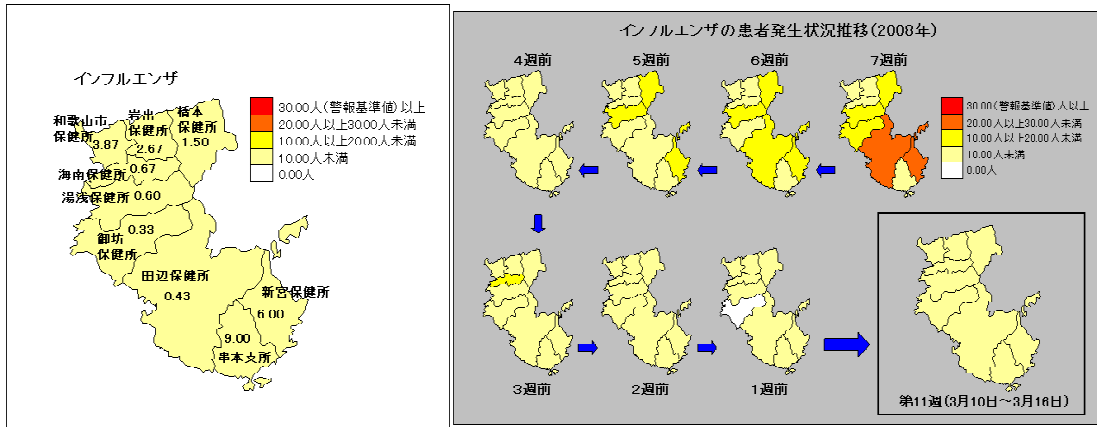
週報第11週(3月10日~3月16日)

## ◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

### — インフルエンザ : 減少傾向も、串本支所は増加 —

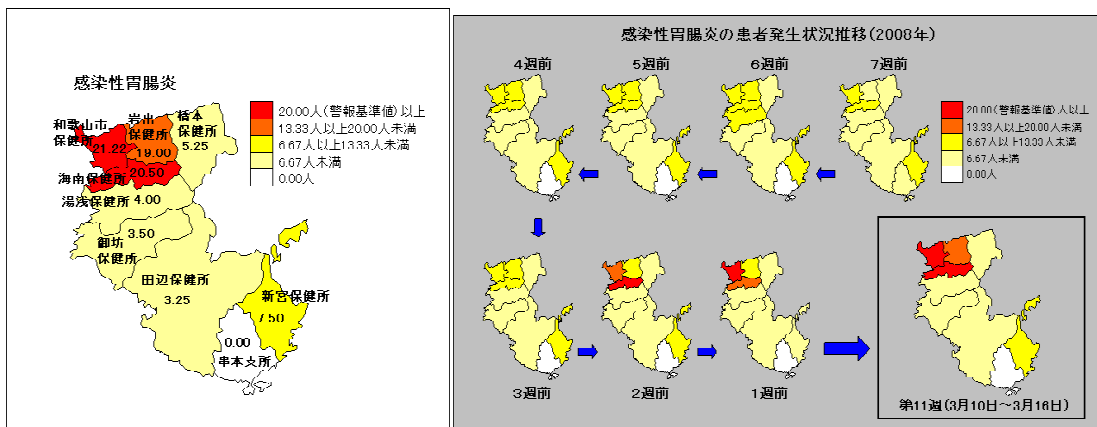
県内の患者報告数は長期的に見ると減少傾向にあります。第11週の患者報告数については前週(第10週:3/3~3/9)と比較してほぼ横ばいで推移しました。第11週の定点当たり患者報告数は2.56名と多くはありません。なお、地域別では串本支所管内の患者報告数が増加しました。

例年の動向と同様であれば、今後数週で終息するものと思われませんが、今回、串本支所管内の患者報告数が増加し、また、全国的にはまだまだ警報・注意報が発令されている地域が多い(但し、前週の情報による)ので、今後の動向に注意が必要です。



### — 感染性胃腸炎 : 和歌山市、岩出、海南保健所管内で流行 —

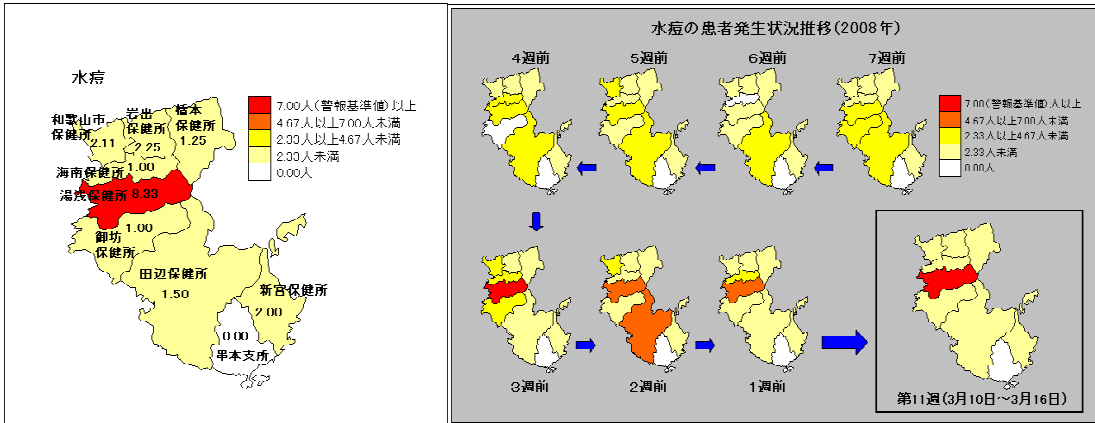
県内の患者報告数が4週連続で増加しました。地域別では、和歌山市及び海南保健所管内に続き、岩出保健所管内において患者報告数が大きく増加しました。和歌山市及び海南保健所管内には警報が発令されています。周辺地域への流行拡大が懸念されます。



－ **水痘** ： **湯浅保健所管内に警報発令中** －

県内の患者報告数は過去5年（2003年～2007年）の同時期と比較して多くはありませんが、湯浅保健所管内については非常に多い状況となっています。

湯浅保健所管内では第8週（2/18～2/14）の報告から警報が発令されています。患者報告数については前週（第10週：3/3～3/9）に減少しましたが、第11週は再び大きく増加しました。



－ **その他** －

**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**：警報・注意報が発令されている地域はありませんが、患者数の多くなる時期に入っています。前週（第10週：3/3～3/9）海南保健所管内に警報が発令されていましたが、今週解除されました。

◆◆ **全数把握感染症について** ◆◆

＜届出状況＞ ※当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

- 1類感染症：報告はありませんでした。
- 2類感染症：結核 2名
- 3類感染症：報告はありませんでした。
- 4類感染症：報告はありませんでした。
- 5類感染症：ウイルス性肝炎 1名、梅毒 1名、麻しん 2名

◆◆ **5類定点把握感染症（週報）について** ◆◆

＜警報注意報発令状況＞

**警報発令**

感染性胃腸炎（和歌山市保健所管内、海南保健所管内）、水痘（湯浅保健所管内）

**注意報発令**

ありません。

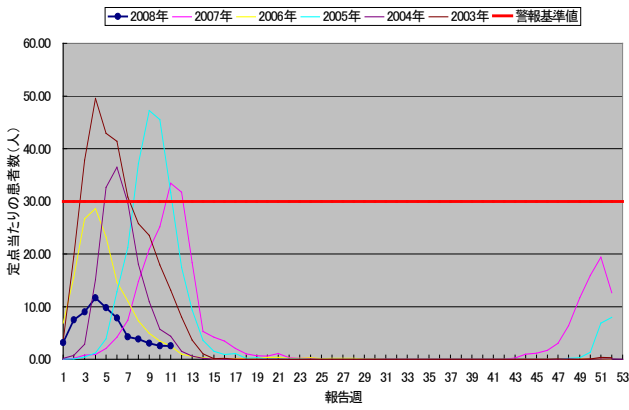
＜患者数上位5位＞

- 1位 感染性胃腸炎(12.13)
- 2位 インフルエンザ(2.56)
- 3位 水痘(2.32)
- 4位 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(1.00)
- 5位 突発性発疹(0.77)

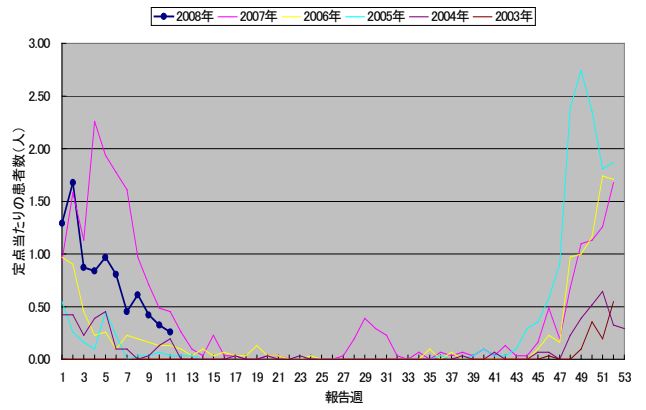
# ＜週報定点グラフ総覧＞

## 1. 患者数の推移（過去5年の推移と比較）

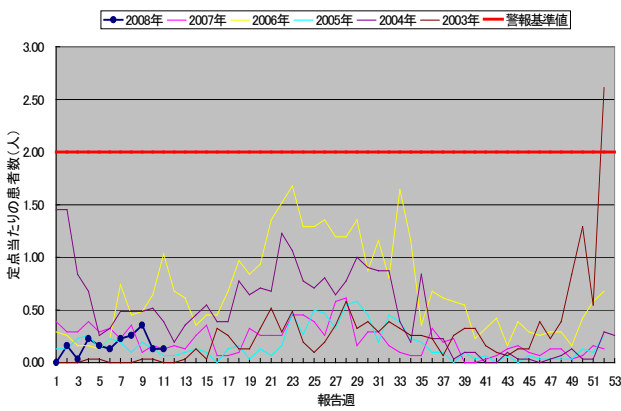
インフルエンザ(和歌山県)



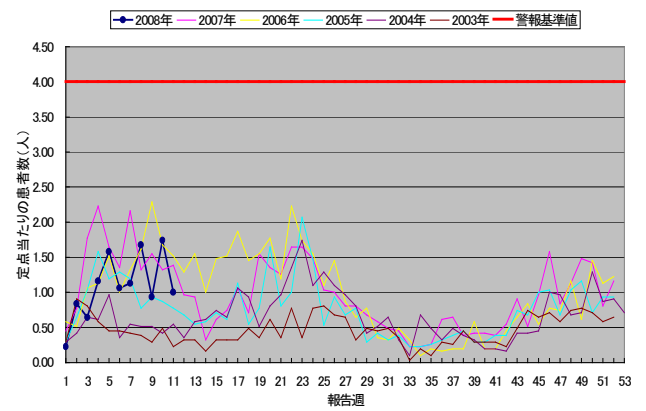
RSウイルス感染症(和歌山県)



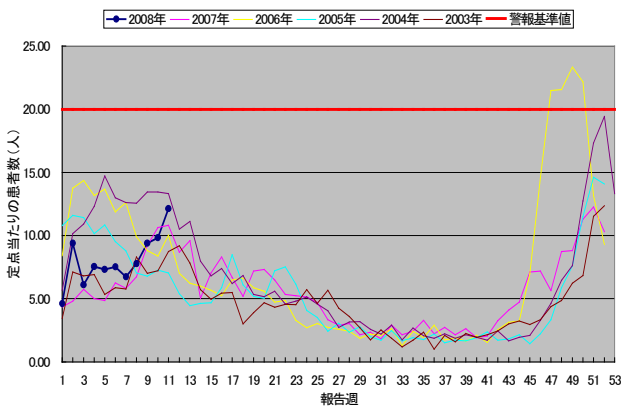
咽頭結核菌感染(和歌山県)



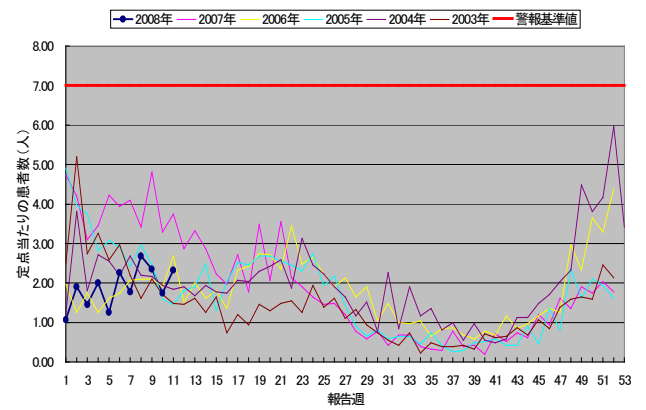
A群溶血性レンガ球菌咽頭炎(和歌山県)



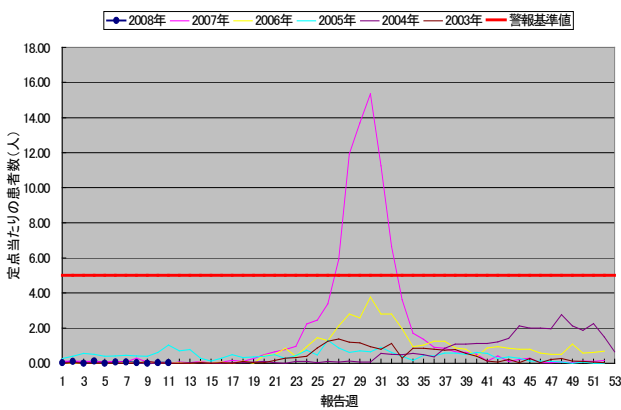
感染性胃腸炎(和歌山県)



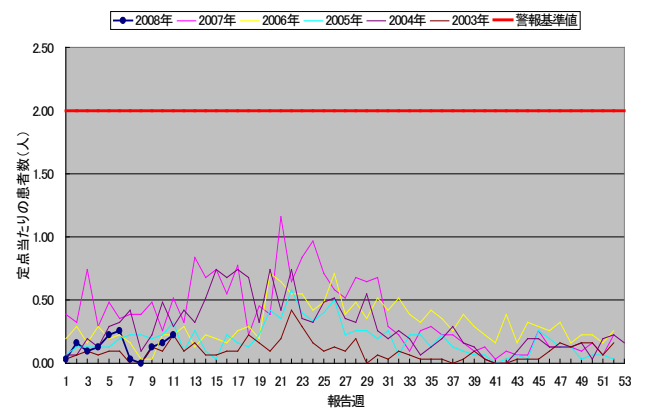
水痘(和歌山県)



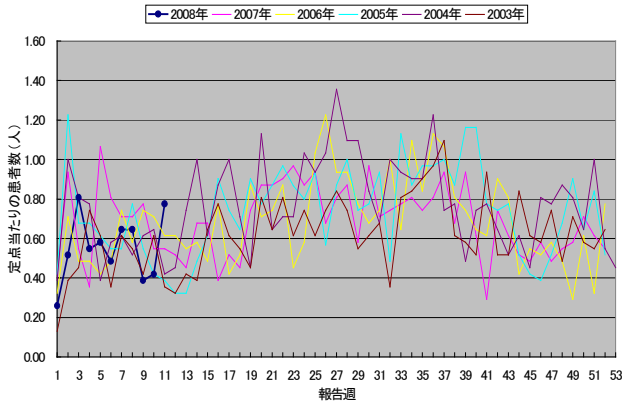
手足口病(和歌山県)



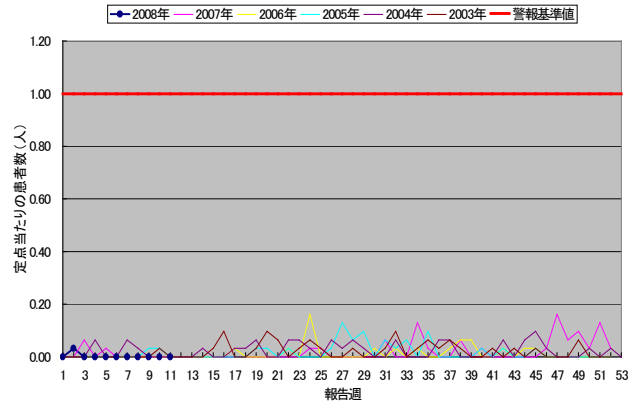
伝染性紅斑(和歌山県)



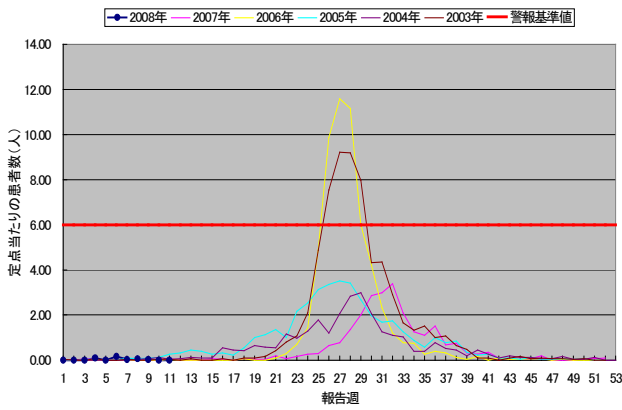
突発性発疹(和歌山県)



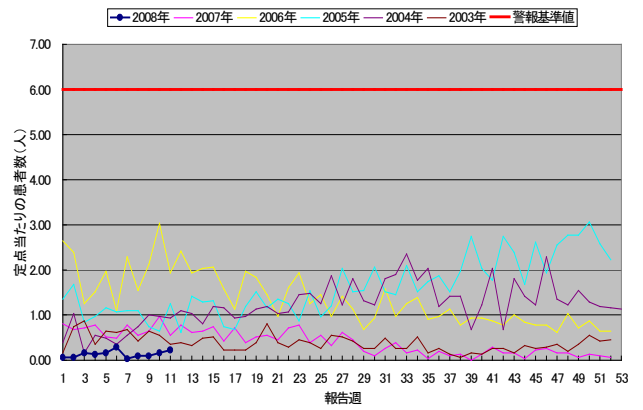
百日咳(和歌山県)



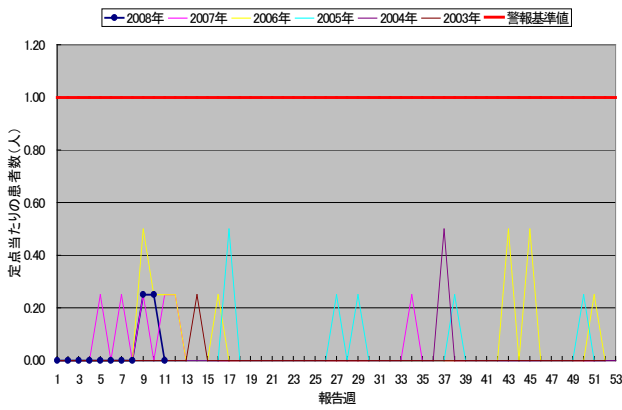
ヘルペシナ(和歌山県)



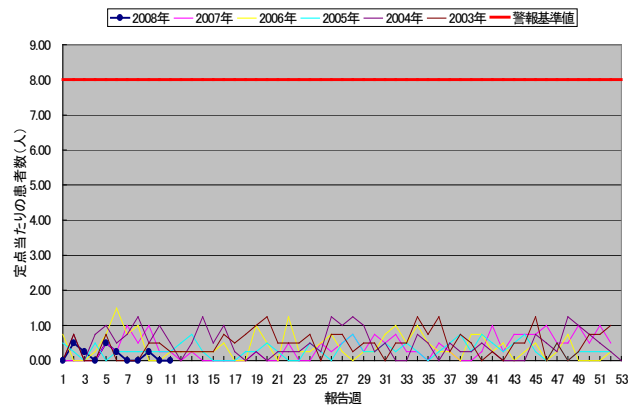
流行性耳下腺炎(和歌山県)



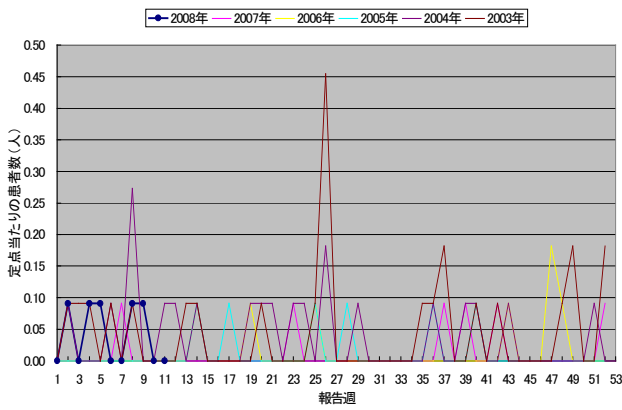
急性出血性結膜炎(和歌山県)



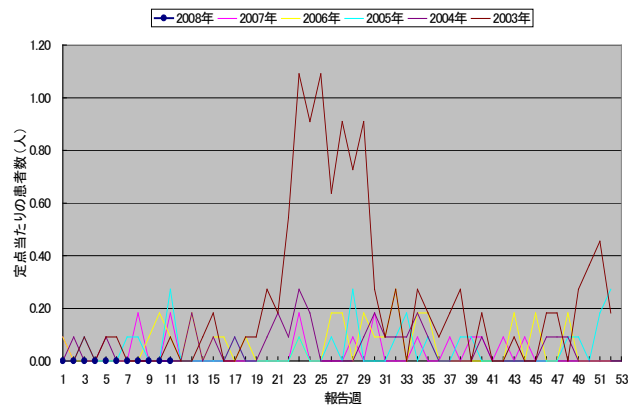
流行性角結膜炎(和歌山県)



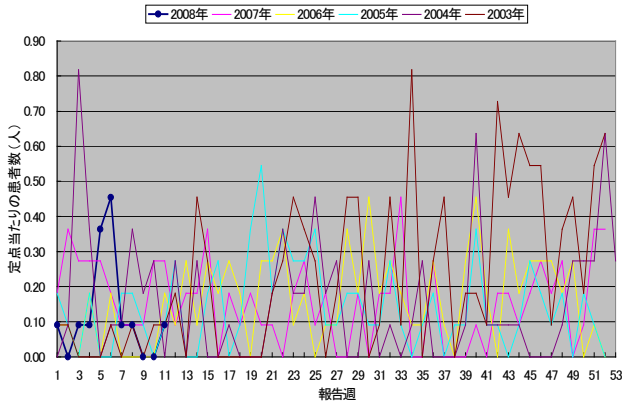
細菌性髄膜炎(和歌山県)



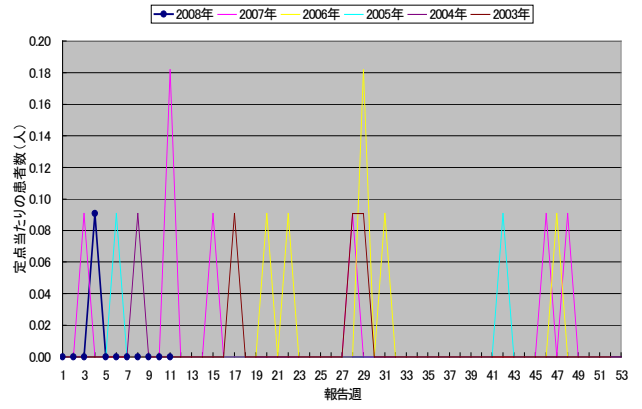
無菌性髄膜炎(和歌山県)



マイコプラズマ肺炎(和歌山県)

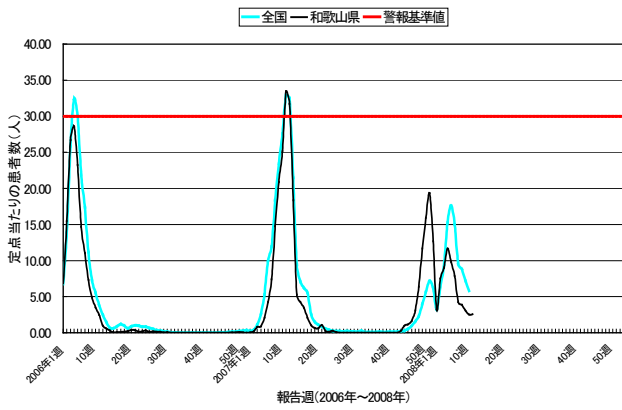


クラジシ肺炎(和歌山県)

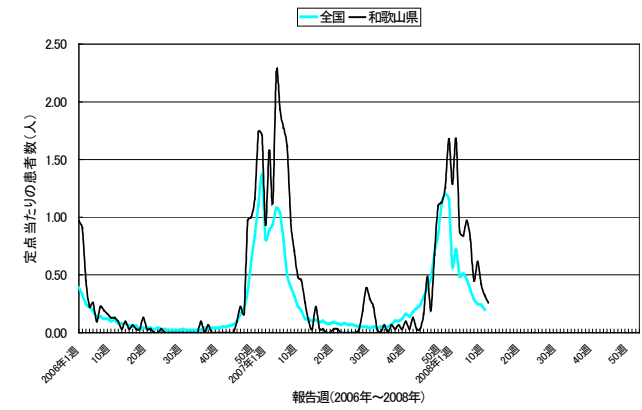


## 2. 患者数の推移 (全国と比較)

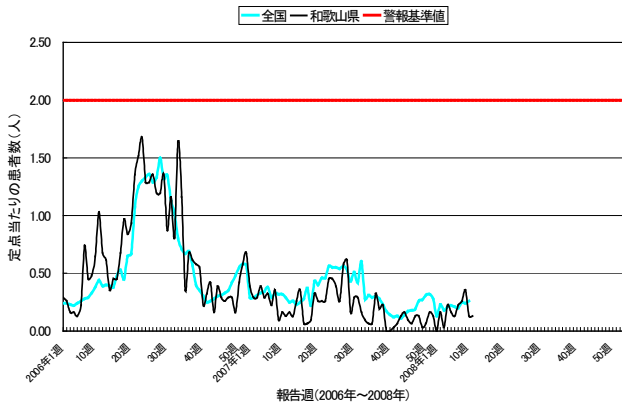
インフルエンザ



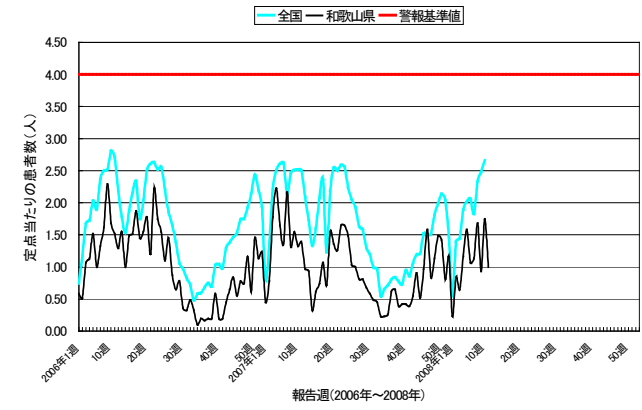
RSウイルス感染症



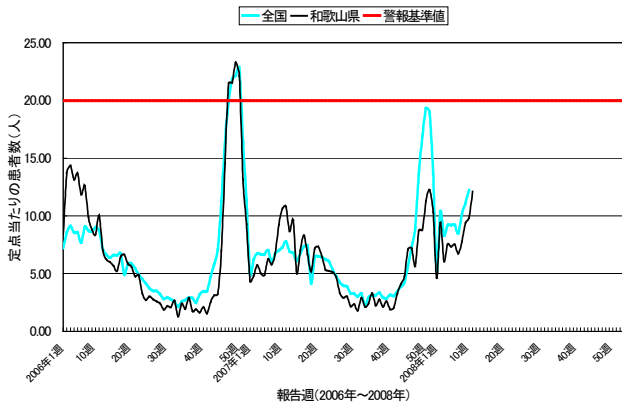
腺炎腺炎



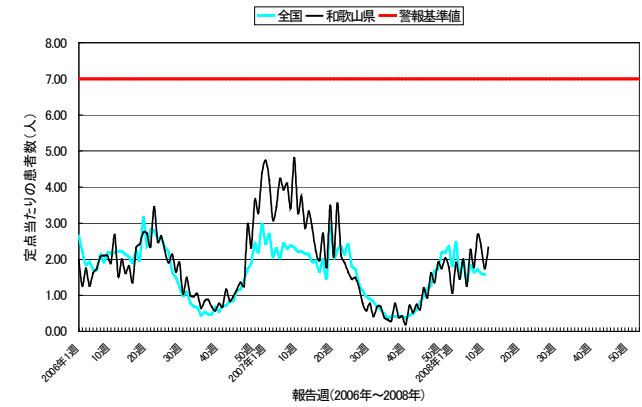
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



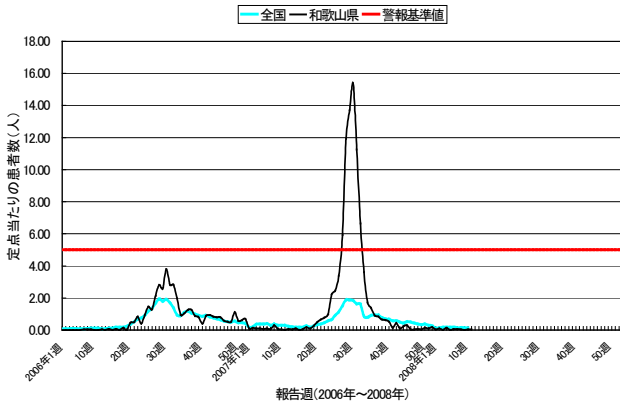
感染性胃腸炎



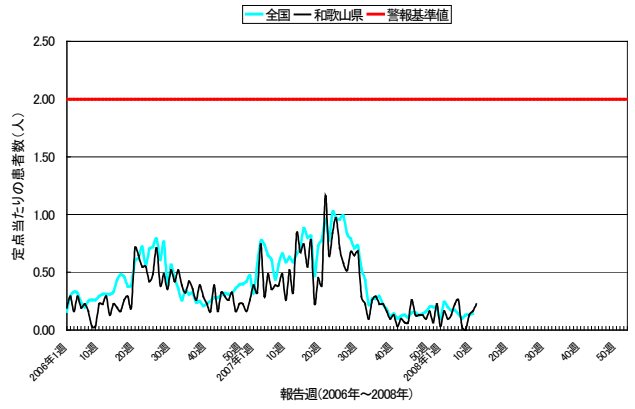
水痘



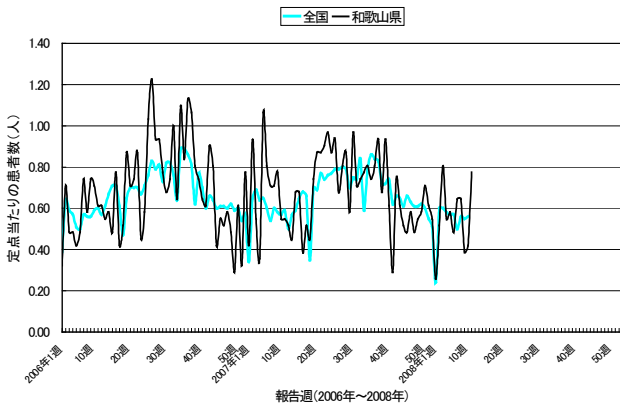
### 手足口病



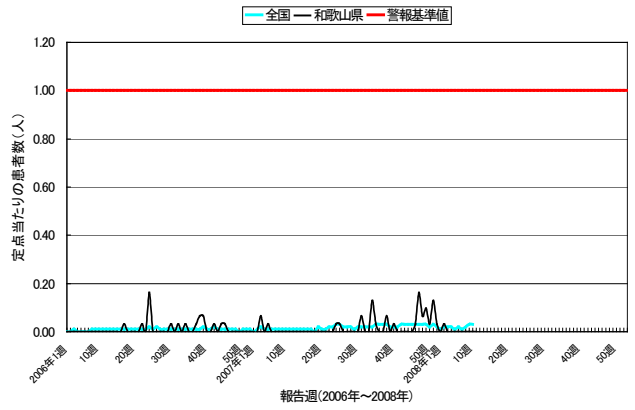
### 伝染性紅斑



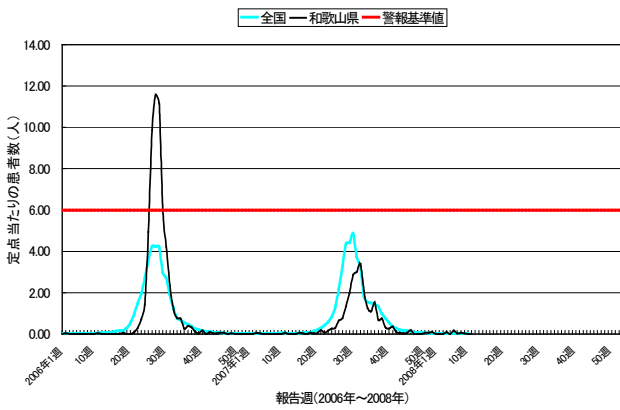
### 突発性発疹



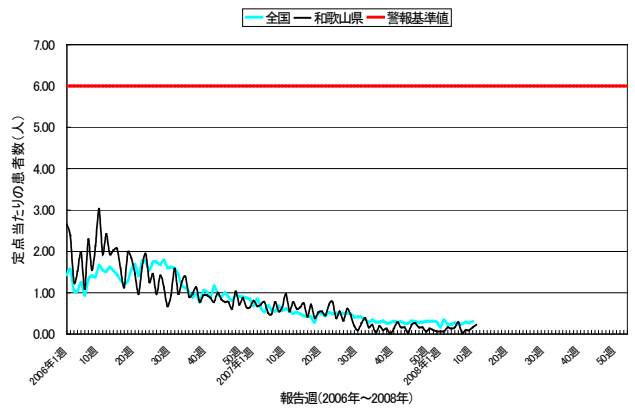
### 百日咳



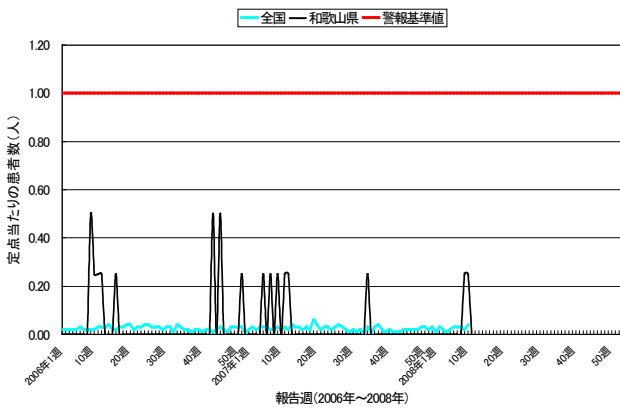
### ヘルペシナ



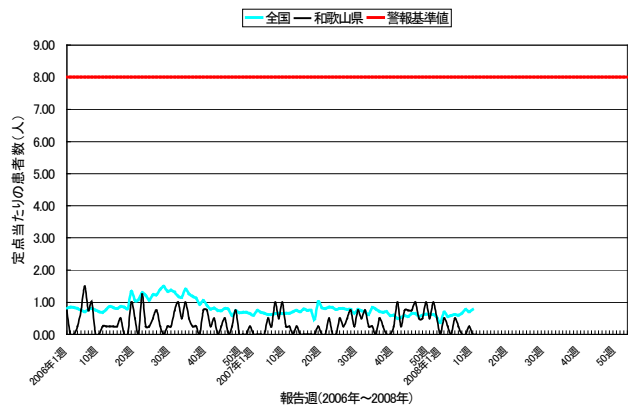
### 流行性耳下腺炎



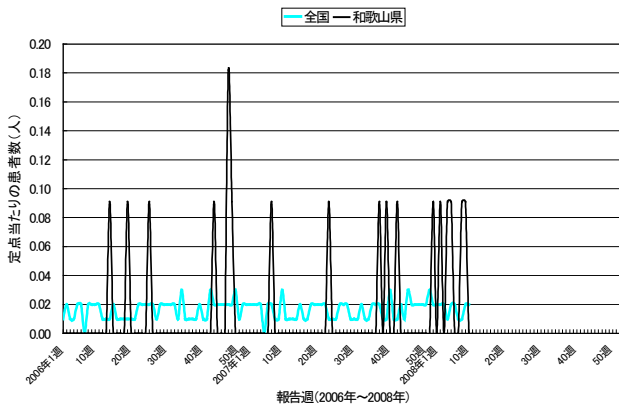
### 急性出血性結膜炎



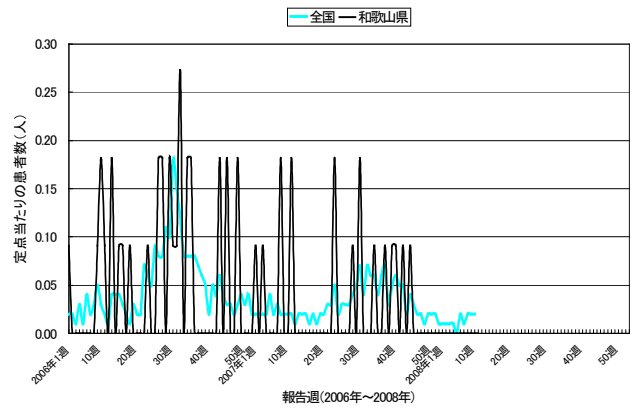
### 流行性角結膜炎



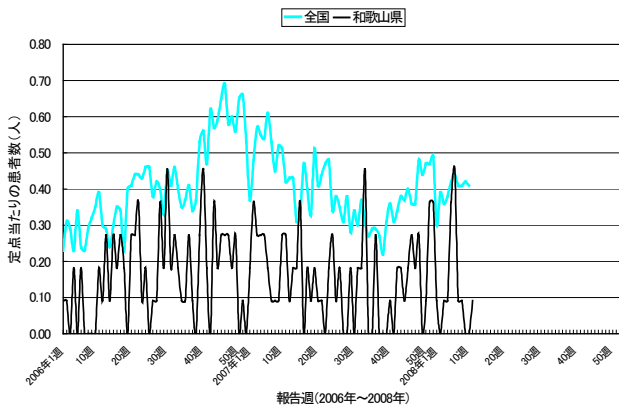
### 細菌性髄膜炎



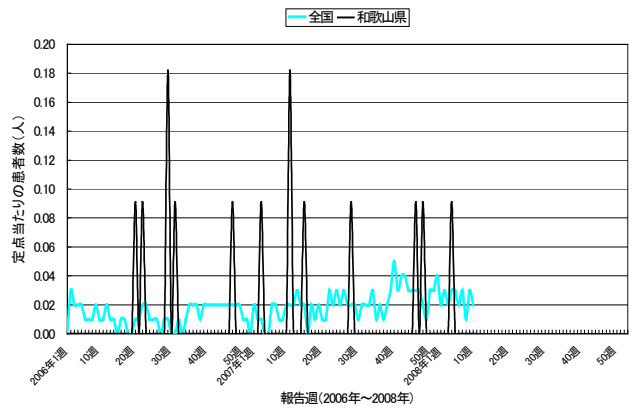
### 無菌性髄膜炎



### マイコプラズマ肺炎



### クラミジア肺炎



◆◆ 集計データ ◆◆

<全数把握対象感染症>

2008年第11週 保健所別の患者報告数 ( )内は2008年累計

分類	感染症名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮 (串本)
1類	エボラ出血熱										
	クリミア・コンゴ出血熱										
	痘そう										
	南米出血熱										
	ペスト										
	マールブルグ病										
2類	ラッサ熱										
	急性灰白髄炎										
	結核	2(46)	0(18)	0(3)	1(8)	0(2)	0(5)		1(9)	0(1)	
	ジフテリア										
3類	重症急性呼吸器症候群										
	コレラ										
	細菌性赤痢	0(1)			0(1)						
	腸管出血性大腸菌感染症	0(2)				0(2)					
4類	腸チフス										
	パラチフス										
	E型肝炎										
	ウエストナイル熱										
	A型肝炎										
	Eキノコックス症										
	黄熱										
	オウム病										
	オムスク出血熱										
	回帰熱										
	キャサスル森林病										
	Q熱										
	狂犬病										
	コクシジオイデス症										
	サル痘										
	腎症候性出血熱										
	西部ウマ脳炎										
	ダニ媒介脳炎										
	炭疽										
	つつが虫病	0(1)								0(1)	
	デング熱										
	東部ウマ脳炎										
	鳥インフルエンザ										
	ニパウイルス感染症										
	日本紅斑熱										
	日本脳炎										
	ハンタウイルス肺症候群										
	Bウイルス病										
	鼻疽										
	ブルセラ症										
	ベネズエラウマ脳炎										
	ヘンドラウイルス感染症										
	養疹チフス										
	ポツリヌス症										
	マラリア										
	野兔病										
ライム病											
リッサウイルス感染症											
リフトバレー熱											
類鼻疽											
レジオネラ症											
レプトスピラ症											
ロッキー山紅斑熱											
5類	アメーバ赤痢	0(2)	0(2)								
	ウイルス性肝炎	1(1)	1(1)								
	急性脳炎										
	クリプトスポリジウム症										
	クロイツフェルト・ヤコブ病										
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症										
	後天性免疫不全症候群	0(2)	0(2)								
	ジアルジア症										
	髄膜炎菌性髄膜炎	0(1)	0(1)								
	先天性風疹症候群										
	梅毒	1(1)	1(1)								
	破傷風										
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症										
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症										
	風疹	0(1)	0(1)								
	麻疹	2(9)	2(4)	0(2)	0(1)		0(1)	0(1)			



< 定点把握感染症（週報） >

10週分（2008年02週～2008年11週）の患者報告数（和歌山県） ※○印は警報、△印は注意報

疾病名	2008年02週	2008年03週	2008年04週	2008年05週	2008年06週	2008年07週	2008年08週	2008年09週	2008年10週	2008年11週
インフルエンザ	374	448	△583	489	391	212	191	153	126	128
RSウイルス感染症	52	27	26	30	25	14	19	13	10	8
咽頭結膜熱	5	1	7	5	4	7	8	11	4	4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	26	20	36	49	33	35	52	29	54	31
感染性胃腸炎	291	189	234	227	233	209	241	291	305	376
水痘	59	45	62	39	70	55	83	73	54	72
手足口病	3	0	4	0	2	2	1	0	1	1
伝染性紅斑	5	3	4	7	8	1	0	4	5	7
突発性発疹	16	25	17	18	15	20	20	12	13	24
百日咳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	3	0	5	1	2	1	0	0
流行性耳下腺炎	2	5	4	5	9	1	3	3	5	7
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
流行性角結膜炎	2	1	0	2	1	0	0	1	0	0
細菌性髄膜炎	1	0	1	1	0	0	1	1	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	1	4	5	1	1	0	0	1
クラミジア肺炎	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

10週分（2008年02週～2008年11週）の定点当たり患者報告数（和歌山県） ※○印は警報△印は注意報

疾病名	2008年02週	2008年03週	2008年04週	2008年05週	2008年06週	2008年07週	2008年08週	2008年09週	2008年10週	2008年11週
インフルエンザ	7.48	8.96	△11.66	9.78	7.82	4.24	3.82	3.06	2.52	2.56
RSウイルス感染症	1.68	0.87	0.84	0.97	0.81	0.45	0.61	0.42	0.32	0.26
咽頭結膜熱	0.16	0.03	0.23	0.16	0.13	0.23	0.26	0.35	0.13	0.13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.84	0.65	1.16	1.58	1.06	1.13	1.68	0.94	1.74	1.00
感染性胃腸炎	9.39	6.10	7.55	7.32	7.52	6.74	7.77	9.39	9.84	12.13
水痘	1.90	1.45	2.00	1.26	2.26	1.77	2.68	2.35	1.74	2.32
手足口病	0.10	0.00	0.13	0.00	0.06	0.06	0.03	0.00	0.03	0.03
伝染性紅斑	0.16	0.10	0.13	0.23	0.26	0.03	0.00	0.13	0.16	0.23
突発性発疹	0.52	0.81	0.55	0.58	0.48	0.65	0.65	0.39	0.42	0.77
百日咳	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.10	0.00	0.16	0.03	0.06	0.03	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.06	0.16	0.13	0.16	0.29	0.03	0.10	0.10	0.16	0.23
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.25	0.00
流行性角結膜炎	0.50	0.25	0.00	0.50	0.25	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00
細菌性髄膜炎	0.09	0.00	0.09	0.09	0.00	0.00	0.09	0.09	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.00	0.09	0.09	0.36	0.45	0.09	0.09	0.00	0.00	0.09
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2008年第11週 保健所別の患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、-は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	128	58	16	9	2	3	1	3	18	18
RSウイルス感染症	8	2	4	0	0	1	0	0	1	0
咽頭結膜熱	4	1	3	0	0	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	31	12	6	1	2	4	1	3	2	0
感染性胃腸炎	376	○191	76	21	○41	12	7	13	15	0
水痘	72	19	9	5	2	○25	2	6	4	0
手足口病	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	7	1	1	4	0	0	0	0	1	0
突発性発疹	24	6	5	1	1	7	0	1	3	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	7	0	1	0	0	1	1	1	3	0
急性出血性結膜炎	0	0	-	-	-	-	-	0	-	-
流行性角結膜炎	0	0	-	-	-	-	-	0	-	-
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
マイコプラズマ肺炎	1	0	1	0	-	0	0	0	0	-
クラミジア肺炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-

2008年第11週 保健所別の定点当たり患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、-は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	2.56	3.87	2.67	1.50	0.67	0.60	0.33	0.43	6.00	9.00
RSウイルス感染症	0.26	0.22	1.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.50	0.00
咽頭結膜熱	0.13	0.11	0.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00	1.33	1.50	0.25	1.00	1.33	0.50	0.75	1.00	0.00
感染性胃腸炎	12.13	○21.22	19.00	5.25	○20.50	4.00	3.50	3.25	7.50	0.00
水痘	2.32	2.11	2.25	1.25	1.00	○8.33	1.00	1.50	2.00	0.00
手足口病	0.03	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.23	0.11	0.25	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
突発性発疹	0.77	0.67	1.25	0.25	0.50	2.33	0.00	0.25	1.50	0.00
百日咳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.23	0.00	0.25	0.00	0.00	0.33	0.50	0.25	1.50	0.00
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	-	-	-	-	-	0.00	-	-
流行性角結膜炎	0.00	0.00	-	-	-	-	-	0.00	-	-
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
マイコプラズマ肺炎	0.09	0.00	1.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-



## 和歌山県感染症情報（WIDR）2008 年第 11 号

発行日：平成 20 年 3 月 5 日

発行元：和歌山県感染症情報センター

（和歌山県環境衛生研究センター内）

和歌山市砂山南 3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail [e0318011@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0318011@pref.wakayama.lg.jp)

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

（お問い合わせ先）

和歌山県福祉保健部健康局健康対策課

和歌山市小松原通一丁目 1 番地

TEL 073-432-4111（代表）

（内線）2640

E-mail [e0503001@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0503001@pref.wakayama.lg.jp)

この WIDR は感染症新法に基づいて実施されている感染症発生动向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意ください。